

フォトボイスによる大間視察の体験共有

次に、フォトボイスを活用した、大間視察の体験共有が行われた。

発言要旨

木村：それでは、導入はここまでにさせていただき、早速フォトボイスをやっていきたいと思います。

13:20~14:10 (50分)

フォトボイスによる 大間視察の体験の共有

- 各自、**付箋とマジック**を持ち、視察メンバー4人の場所に行き、写真やインタビューコメントをご覧ください。
- どのメンバーから話を聞きに行くか、どんな順番にするかは自由です。
- 写真やコメントについて、メンバーに質問をしたり、説明を求めたりしてください。メンバーがどんな体験をしたのか感じられるような、活発な意見交換を期待します。
- 興味を引いた／気になった写真やコメントがあれば、**それについての意見を付箋に書いて、その写真やコメントに貼ってください。**
- 簡単な飲み物やお菓子を使いながら、リラックスした雰囲気でお話し合いましょう。

木村：進め方ですが、皆さん、付箋とマジックを持っていただいていると思います。会場の4か所に写真やコメントが貼ってありますが、その前に視察に行った4人が立ちます。皆さんはそこに行って、質問や対話をしながら、興味を引いた、気になった写真やコメントがあれば、その内容を付箋に書いて、写真やコメントのそばに貼ってもらいたいと思います。単にお話をするだけでなく、皆さんの意見が我々にうまく伝わるような工夫もさせていただければと思っていますので、よろしく願いいたします。

それでは、ここからフォトボイスに入っていきたいと思います。今、ちょうど13:20ですので、これから50分かけて、我々の体験を共有したいと思います。皆さんも自由に移動しながら、我々の体験を共有していただければと思います。14:10になりましたら、一旦区切らせていただきます。それでは、立ち上がっていただいて、自由に見て回ってください。よろしく願いいたします。

フォトボイスの実施状況

大間町視察にいった4人は、現地で気になったところの写真を撮ったり、大間町役場の方や大間原子力発電所の職員の方のお話の中で気になったコメントをメモした。それらを大きく紙に印刷し、会場4か所に貼りだした（写真2～5 ※写真はフォトボイスにて付箋が貼られた後のもの）。

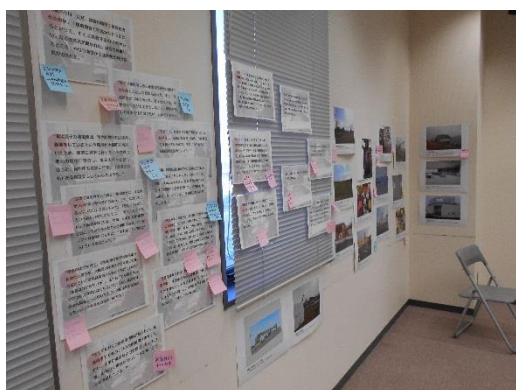


写真2 清宮氏のフォトボイスブース



写真3 稲田氏のフォトボイスブース



写真4 竹中氏のフォトボイスブース



写真5 木村氏のフォトボイスブース

視察に行った4人は、それぞれが独自の視点で感じたこと、気になったことを話した。ワークショップの参加者は、壁に貼られた写真やコメントを見て、また、視察に行った4人と会話することで、大間視察の体験を共有していった(写真6~9)。参加者は、4人の話を聞いて気になった点を付箋に書き、関連する写真やコメントに貼り付けていきました。(写真10・11)



写真6 フォトボイスの様子



写真7 フォトボイスの様子

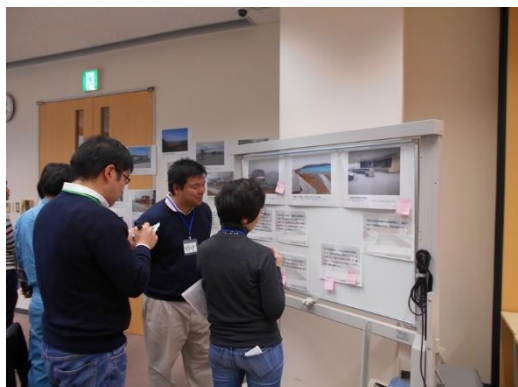


写真8 フォトボイスの様子



写真9 フォトボイスの様子



写真10 参加者が付箋を貼っていく様子



写真11 参加者からの付箋が貼られた様子

発言要旨

木村：それでは、14：10になりましたので、一旦ここでフォトボイスを終了させていただきます。

この後ですが、10分間休憩を挟みます。グループトークのためにテーブルを用意しますので、席移動をお願いできればと思います。

また、視察に行ったメンバーは、皆さんからどんなコメントをいただいたか、この時間で確認しておいてください。

それでは、よろしくお願いいいたします。